

総合型選抜入試の目的と特徴

経営学部の総合型選抜入試は、経営学部の求める人物像に合致し、自分自身の持つ長所を的確に伝え、かつそれを伸ばさせるために入学後にどのような活動を行うかを的確に伝えることができるかを課題レポートまたは、プレゼンテーションおよび個人面接により評価し、選抜します。また、選考方法による課題テーマの違いはなく、共通テーマとなります。各選考方法の違いによる評価の観点は次の通りです。プレゼンテーション型では「自身の考えを他者へ伝える表現力を重視」し、課題探究（課題レポート）型では「自身の考えを他者へ伝える文章力を重視」します。自身の力を最大限発揮できる選考方法を選択してください。

教育目的

幅広い教養と経営学に関する専門知識を身につけ、事業運営能力・情報分析力・コミュニケーション能力・チャレンジ精神・社会適応力を身につけた人材の育成を教育目的としています。また、6つの幅広い専門的な分野を掛け合わせ、会社経営やビジネスに必要な知識を身につけます。

1. **経営・会計** 現代ビジネスにおける会社の経営戦略やお金の流れなどの理論を学びます。
2. **マーケティング** “商品が売れる”仕組みを学び、その理論と知識で社会課題を解決する方法を考えます。
3. **ICTビジネス** インターネットやSNSを用い、人と社会をスマートにつなげるビジネス戦略を学びます。
4. **国際ビジネス** 世界を舞台にしたビジネスの事例を知り、国境を越えた企業経営を学びます。
5. **ブランド・ファッション** アパレルやインテリアブランドの“売れる仕組み”をつくりだす理論や知識を学びます。
6. **スポーツマネジメント** スポーツを通じてビジネスを学ぶとともに、スポーツへのビジネス活用法を考えます。

求める人物像

経営学部は、建学の精神およびミッションステートメントに則り、阪南大学アドミッション・ポリシーを前提として、次に掲げる人の入学を希望します。

1 [知識] [技能]	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している人
2 [思考力] [判断力] [表現力]	阪南大学アドミッション・ポリシー記載のものに加えて、明確な根拠に基づいて筋道立てて考え、それを文章やプレゼンテーションなどで他者にわかり易く伝える能力がある人
3 [関心] [意欲]	<p>以下の分野における様々な問題に関心を持っており、理論を学び、フィールドリサーチやアンケート調査等を通じて新たな知見を見出したいと考えている人</p> <p>[経営学部の分野] ■経営・会計 ■マーケティング ■ICTビジネス ■国際ビジネス ■ブランド・ファッション ■スポーツマネジメント</p> <p>3-1 [各分野への関心]</p> <p>3-2 [将来への意欲]</p> <p>本学で身につけた知識と経験を活かして、将来、上記の分野で活躍しようと考えている人</p>

エントリーについて

経営学部の総合型選抜入試に出願を希望する受験生は「エントリー」が必須です。7月上旬から阪南大学入試サイトに公開される総合型選抜入試特設サイト内の「エントリーシート」をダウンロードし、エントリー課題および必要事項を記入の上、阪南大学入試広報課宛に郵送してください。提出された「エントリーシート」の内容を確認した後、8月上旬から願書を随時郵送します。入試対策として、オープンキャンパスに積極的に参加することをお勧めします。

選考方法および課題、選考における評価基準

■プレゼンテーション型

選考方法

- ①学修計画書 出願時に提出する事前提出課題です。
- ②プレゼンテーション 試験当日に学部・学科で指定されたテーマについて、5分～10分程度のプレゼンテーションを実施します。プレゼンテーションの方法は試験室内で行えるものであれば自由です。ただし、パソコン等の機器を持ち込む場合は事前に入試広報課に相談してください。配付資料がある場合は、資料を2部持参してください。
- ③学習・調査記録 学修計画書とプレゼンテーションの作成過程と、作成する際に読んだり、調べたり、取り組んだりした書籍や新聞記事、インタビューやアンケート調査、イベント等を、取り組んだ日ごとに記録して、そこから得られた知見等も合わせて「学習・調査記録」としてまとめて試験当日に提出してください。この「学習・調査記録」も採点対象となります。記入用紙は願書に同封しています。足りなくなった場合はコピーをするか、阪南大学入試サイトの「総合型選抜入試特設サイト」からダウンロードしてください。
- ④個人面接 試験当日、「学修計画書」および「プレゼンテーション」、「学習・調査記録」をもとに面接担当者が質疑応答を行います。※試験時間は「プレゼンテーション」と「個人面接」をあわせて20分程度です。

プレゼンテーションテーマ

「学修計画書」3.の01および02、すなわち「あなたが大学入学後や将来に実現したいことは何ですか。また、なぜそれを実現したいと思ったのですか。」「あなたが01を実現するために阪南大学でどんなことをしていきたい(学びたい)のですか。」について5分から10分程度でプレゼンテーションを行ってください。

評価基準

項目	配点	備考
事前提出書類(学修計画書・調査書)	20%	志望動機、学修意欲、高等学校等での努力や姿勢など
プレゼンテーション+学習・調査記録+個人面接	80%	アドミッション・ポリシー理解度・意欲、計画性、論理性、表現力など

■課題探究(課題レポート)型

選考方法

- ①学修計画書 出願時に提出する事前提出課題です。
- ②課題レポート 出願時に提出する事前提出課題です。学部・学科で指定されたテーマについて、課題レポートを作成してください。
- ③学習・調査記録 課題レポートの執筆過程と、執筆する時に読んだり、調べたり、取り組んだりした書籍や新聞記事、インタビューやアンケート調査、イベント等を、取り組んだ日ごとに記録して、そこから得られた知見等も合わせて「学習・調査記録」としてまとめてください。また、レポートを完成させて提出(出願)した後に読んだ文献や取り組んだイベント等も「学習・調査記録」に継続して記録し、試験当日に提出してください。この「学習・調査記録」も採点対象となります。記入用紙は願書に同封しています。足りなくなった場合はコピーをするか、阪南大学入試サイトの「総合型選抜入試特設サイト」からダウンロードしてください。
- ④個人面接 試験当日、「学修計画書」および「課題レポート」、「学習・調査記録」をもとに面接担当者が質疑応答を行います。※試験時間は15分程度です。

課題レポートテーマ

「学修計画書」3.の01および02、すなわち「あなたが大学入学後や将来に実現したいことは何ですか。また、なぜそれを実現したいと思ったのですか。」「あなたが01を実現するために阪南大学でどんなことをしていきたい(学びたい)のですか。」について800字から1,000字程度でレポートを作成してください。

評価基準

項目	配点	備考
事前提出書類(学修計画書・調査書)	20%	志望動機、学修意欲、高等学校等での努力や姿勢など
課題レポート+学習・調査記録+個人面接	80%	アドミッション・ポリシー理解度・意欲、論理性、表現力、完成度など